

おかねの 作文コンクール

第40回

Q
中学生の2人に1人は
携帯電話を持っている
か×か…？



A

あなたは携帯電話を持っていますか？
全国の中学生にアンケート調査を行った結果
2人に1人(50.4%)が持っていることが
わかりました。

毎月の利用料でみると、一番多かったのが「5000円〜
1万円未満」で32.7%、次いで「3000円〜5000円
未満」が21.7%。「1万円以上」という人も11.1%
いました。問題は、自分で支払っている額が「わからない」と
答えた人がほぼ半分の46.7%もいたことです。

自分のおごつかいで支払っている人もいますが、大部分は
“親任せ”のようですね。でも、自分で使った利用料ぐらい
ちゃんと知っておくことはとても大切なことです。それに、
自分で支払える範囲で利用することも、身近な携帯電話
から、おかねの正しい使い方を考えてみましょう。

※(金融広報中央委員会「子どものくらしと安全に関する調査」平成17年度より)

9月20日
しめきり!

金融広報中央委員会は、全国の中学生を対象に「おかねの作文」に関して下記のテーマで作文を募集します。みなさんの見たこと、聞いたこと、感じたことをもとに「おかねの作文」にチャレンジしよう!

特選×5 (賞状と図書カード4万円相当) 秀作×5 (賞状と図書カード2万円相当)

金融担当大臣賞 文部科学大臣賞 日本銀行総裁賞 日本PTA全国協議会会長賞 金融広報中央委員会会長賞

●佳作×50 (賞状と図書カード2千円相当) ●学校賞 (特選輩出校)×5校 (賞状と図書カード1万円相当)

※特選および学校賞の表彰については、別途学校賞受賞校宛てにご連絡します。 ※入賞者全員に、知るぽると特製カレンダーを差し上げます。

募集テーマ

- | | | |
|---------------------------|-----------------------------|---------------------------|
| 1 私が会社を作るなら | 2 私の活きた
おかねの使い方 | 3 携帯電話やインターネット
との付き合い方 |
| 4 将来の夢を実現する
ために考えていること | 5 悪質商法の被害にあわない
ためのわが家の対策 | 6 その他
(自由テーマ) |

●第39回「おかねの作文」コンクール入賞作品
特選・日本銀行総裁賞<電子マネー>
特選・金融担当大臣賞<クレジット、ローンの魔力と魅力> 特選・日本PTA全国協議会会長賞<お金を使った後に>
特選・文部科学大臣賞<苦い経験から学んだお金の大切さ> 特選・金融広報中央委員会会長賞<牛から学んだお金の大切さ>

金融広報中央委員会とは？

「金融広報中央委員会」(事務局:日本銀行情報サービス局内)は、健全で合理的な家計運営のために、都道府県金融広報委員会、政府、日本銀行、地方公共団体、民間団体等と協力して、中立・公正な立場からの正確でわかりやすい「金融経済情報の提供」と一人ひとりが賢い消費者として自立するための「金融経済学習の支援」を積極的に展開しています。

コンクールの詳細についてはホームページをご覧ください。 www.shiruporuto.jp

知るぽると 金融広報中央委員会
「知るぽると」は金融広報中央委員会の発行です

(主催)金融広報中央委員会 (後援)金融庁、文部科学省、日本銀行、社団法人日本PTA全国協議会 平成19年度文部科学省「学びんピック」認定大会



◎第40回「おかねの作文」コンクール 募集要項

2007年テーマ

1 私が会社を作るなら

新しい会社を作るということは、どういうことでしょうか。会社を作る目的や会社の規模、運営方法、また特徴などを整理し、銀行など金融機関との取引を想定しながら、私だったらこんな会社を作る、という構想を練ってみましょう。

2 私の活きたおかねの使い方

おかねの大切さや価値について考えてみましょう。どうすれば無駄なく有効に使うことができるでしょうか。買い物や預金、貯金などあなたの体験をふまえて、よりよい消費者となるためにはどうしたらよいか考えてみましょう。

3 携帯電話やインターネットとの付き合い方

みんなが使い始めている携帯電話やインターネットですが、ちょっとしたことから金銭トラブルを引き起こすことがあります。あなたの体験や身の回りで起こっているトラブルを踏まえて、正しい使い方、じょうずな付き合い方を考えてみましょう。

4 将来の夢を実現するために考えていること

あなたの将来の夢はなんですか。どのような仕事をして、どのような生活をしたいですか。またそのために、どのようなことを心がけ、準備していったらよいでしょうか。あなたの「将来設計」をまとめてみましょう。

5 悪質商法の被害にあわないためのわが家の対策

悪質商法といわれるものには、どのようなものがあるでしょうか。また、被害にあわないためにはどんなことに注意したらよいでしょうか。皆さんの家庭ではどのような対策を立てていますか。家族でよく話して、まとめてみましょう。

6 その他(自由テーマ)

上記以外のテーマで、おかねや私たちのくらしと経済についてふだん考えていることをまとめてみましょう。

[応募資格] 中学生

- [賞]
- 特選 5編(賞状と図書カード4万円相当) 金融担当大臣賞 文部科学大臣賞 日本銀行総裁賞 日本PTA全国協議会会長賞 金融広報中央委員会会長賞
 - 秀作 5編(賞状と図書カード2万円相当)
 - 佳作 50編(賞状と図書カード2千円相当)
 - 学校賞 5校(賞状と図書カード1万円相当)
(特選筆出校)
- ※特選および学校賞の表彰については、別途学校賞受賞校宛てにご連絡します。
※入賞者全員に、知るぼると特製カレンダーを差し上げます。

[応募のきまり] 原稿用紙(400字詰)5枚。原稿用紙によらないワープロの場合は、途中の空白マス、空白行を含む1,600~2,000字以内。選択テーマ、作品タイトル、学校名、氏名(ふりがな)、学年、性別、学校および自宅の住所・電話番号を下記応募用紙に記入し、添付のこと。学校単位で応募する場合は担当教師の氏名、担当教科もご記入ください。
※応募者の氏名は必ず本人が記入してください。 ※応募用紙はコピー可。ホームページからもダウンロードできます。
また、本文冒頭1行目に作品タイトル、2行目に学校名、学年、氏名を記入。

[注意] 作品は未発表で日本語に限ります。作品は理由を問わず返却しません。入賞作品の著作権・版権は主催者に帰属します。

[締め切り] 平成19年9月20日(木)※消印有効

[発表] 11月下旬頃、金融広報中央委員会HP(www.shiruporuto.jp)などで発表。
※入賞者の氏名、学校名、学年等を公表します。※入賞作品集は平成20年2月発行予定。

[送付先] 〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル内郵便局留「おかねの作文」コンクール係

[問い合わせ先] TEL.03-3212-6165(土・日・祝日を除く10時~17時)

※応募者の個人情報は当コンクール以外の用途には使用いたしません。

第40回「おかねの作文」コンクール 応募用紙			
選択テーマ	作品タイトル	学校名 <p style="text-align: center;">立 中学校</p>	
名前 (ふりがな)		学年 <p style="text-align: center;">年</p>	性別 <p style="text-align: center;">男 ・ 女</p>
学校住所 〒 —	都道 府県		
学校電話番号			
自宅住所 〒 —	都道 府県		
自宅電話番号			
応募形態 <p style="text-align: center;">学校応募 ・ 個人応募</p>	担当教師名(学校応募の場合)	担当教科	

※募集要項をよく読んで、応募者の氏名は必ず本人が記入してください。

事務局記入欄